**70周年記念委員会**

委員長　　　　早川　諒

副委員長　　　高茂　亮太

**1）基本方針**

四日市青年会議所が70周年を迎えられるのは、まちを良くしたいと思う多くの仲間が団結し展開した様々な運動が地域に必要とされてきたからです。しかし、諸先輩方の積み上げた歴史を知る会員が減少している今、なぜ地域に必要とされてきたのか理解できなければ我々の運動は未来へつながりません。70周年の節目に、「中今」を生きる我々が歴史を紐解き、地域に必要とされる団体としてまちの新たな可能性と未来を描く必要があります。

　まずは、四日市青年会議所が続いてきた理由をより明確にするために、諸先輩方がこのまちの社会課題をどのように捉え未来を思い描き運動を展開してきたのか、地域と共に歩んだ歴史を紐解き青年会議所運動の本質に触れる機会を提供します。そして、「中今」を生きる我々が時代の先端を歩み続ける組織であるために、現代の社会課題を自分事と捉え地域の発展に貢献する使命があると認識していただきます。さらに、社会課題の解決に向け多様性溢れる「個」の集団である我々が一丸となることで、より力強い運動になることを感じていただきます。また、これまで四日市青年会議所にご協力、ご尽力いただいた方々へ感謝を伝え、記念すべき70周年を共に祝うため創立記念式典、祝賀会を開催します。そして、今後も四日市青年会議所と共に歩み続けていただくために、この先の運動指針を発表し四日市青年会議所の必要性を認識していただきます。さらに、まちに住まう人々に青年会議所の可能性を認知していただくために70周年記念例会を開催し、まちの文化に触れ、ひととまちが一体となり、今まで以上にこのまちが好きになるきっかけを創出します。

これまでの運動の本質を理解し、時代に合った運動を展開しようとする行動が「個」を成長させ、地域を巻き込み新たな可能性を生みます。そして、多様性溢れる「個」が集まり手を取り合い力強く成長していき、明るい豊かな社会の実現へとつながっていくのです。

**2）事業計画**

1．3月度例会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　3月11日

2．5月度例会(創立記念式典)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　5月15日

3．5月度事業(創立記念祝賀会)　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　 5月15日

4．8月度例会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　8月24日

5. 出向者への支援　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　通年

6．同好会への支援　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　通年

**3）事業予算**30,000円

**4）委員会開催予定日** 毎月第2火曜日

第二回正副予定者会議2024年10月10日（木）

意見1：1行目から4行目に記載ある内容がほぼ理事長所信と同じになっているので、委員会として考えた背景を記載してください。

対応1：委員会としての考えを込めたうえで改めて見直し修正しました。

意見2：70周年記念をなぜしなければならないのか。といったことを委員会として改めて考えたうえで作成してください。

対応2：委員会として作成した調査用アンケートの結果を踏まえ、基本方針を見直しました。

意見3：3行目にある、続けられたのか。は日本語として正しくないので修正してください。

対応3：文言を変更しました。

意見4：中今という表現を使用するときは理事長所信と合わせた記載方法になるようにしてください。

対応4：理事長所信と同じ「中今」に修正しました。

意見5：11行目にある、一丸となると。は日本語として正しくないので修正してください。

対応5：一丸となることで、に修正しました。

意見6：14行目にある、運動を理解し賛同してもらう、といった文章では賀詞交歓会と相違がないので、記念式典、祝賀会をなぜ開催するのか、改めて考えてください。

対応6：さらに分かりやすく長期的なビジョンを共有するニュアンスが伝わるように表現を変更しました。

意見7：17行目にある、このまちを。とあるが、まちを好きになってもらうよりも、委員会としては四日市青年会議所を地域の方々に好きになってもらったほうが良いのではないでしょうか。

対応7：明るい豊かな社会を実現するにあたり、地域に住まう人々がまちを好きになってもらうことのほうが適切だと考えます。委員会として考えた結果、そのままの表現にさせていただきます。

意見8：18行目にある、運動を起こす。と記載する場合の起こすは漢字として正しくないので、修正してください。

対応8：起こすを展開に修正しました。

意見9：・は使用できないので、修正してください。

対応9：・を、に修正しました。

意見10：年間事業概要一覧表の創立記念式典は例会扱いとなるので、例会であることを記載してください。

対応10：5月度例会を追記しました。

意見11：議案として創立記念式典と祝賀会は別となるので、年間事業概要一覧表では分けて記載をしてください。

対応11：年間事業概要一覧表で、記念式典、祝賀会を分けて記載しました。

意見12：年間事業概要一覧表にある委員会事業予算と70周年準備金をどこでどのように支出していくのか、詳細を決めておいてください。

対応12：3月度例会を委員会事業予算。事前案内、シンボルマーク、5月度例会、5月度事業、8月度例会を70周年準備金として支出します。